

2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場会社名 株式会社キムラ 上場取引所 東

コード番号 7461 URL <https://www.kimuranet.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 勇介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長兼経営企画室長 (氏名) 吉田 研一 TEL 011-721-4311

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円 29,137	% 5.1	百万円 1,399	% △17.0	百万円 1,451	% △18.4	百万円 876	% △7.0
2025年3月期第3四半期	27,724	2.7	1,685	△9.1	1,778	△10.1	942	△9.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,084百万円 (1.7%) 2025年3月期第3四半期 1,066百万円 (△21.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 59.07	円 銭 —
2025年3月期第3四半期	63.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2026年3月期第3四半期	百万円 39,080	百万円 19,913	% 43.5	円 銭 1,146.82
2025年3月期	31,388	19,094	51.8	1,096.30

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 17,010百万円 2025年3月期 16,261百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 16.00	円 銭 16.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 39,400	% 8.7	百万円 1,630	% △16.3	百万円 1,680	% △18.9	百万円 900	% △24.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ：無 |
| ④ 修正再表示 | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	15,180,000株	2025年3月期	15,180,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	347,365株	2025年3月期	347,321株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	14,832,657株	2025年3月期 3Q	14,832,679株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっては、添付資料P. 3 「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、長引く物価上昇の中、雇用環境や個人所得の改善により緩やかに回復したものの、米国を中心とした各国の通商政策の影響拡大や、新政権による経済政策が与える景気や物価等への影響について不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、円安による原材料コストの高騰、さらに2025年4月の建築基準法及び建築物省エネ法改正により、新設住宅着工戸数は低調に推移しており、依然として先行きは極めて不透明で厳しい経営環境であると考えております。

このような状況のもと、当社グループでは、卸売事業における新商品開発と新たな調達ルート開拓による販売強化、小売事業における各種サービスの拡充によるお客様満足度の向上に努めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高291億37百万円(前年同四半期比5.1%増)、営業利益13億99百万円(同17.0%減)、経常利益14億51百万円(同18.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益8億76百万円(同7.0%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(卸売事業)

住宅着工戸数は減少傾向が継続しており、全国では持家、総数ともに前年を下回って推移しております。4月から12月までの北海道における新設持家着工戸数は5,517戸(前年同期比16.7%減)と前年を大幅に下回っており、今後も厳しい状況が続くものと予想しております。このような状況のもと、ダクトレス全熱交換換気システム「A i r s a v e」などの換気関連商品の販売強化と適正価格による販売に努めてまいりましたが、減価償却費を含めた販売費及び一般管理費の増加などの結果、売上高77億79百万円(前年同四半期比6.2%減)、営業利益5億54百万円(同24.2%減)となりました。

(小売事業)

ホームセンター業界においては、個人の節約志向は根強く、同業他社、他業種との競争の激化が続いております。このような状況のもと、7月にジョイフルエーケー釧路店の開業費用と既存店で賃上げを含めた販売費及び一般管理費の増加などの結果、売上高184億77百万円(前年同四半期比6.8%増)、営業利益3億85百万円(同60.5%減)となりました。

(不動産事業)

賃貸資産の適切なメンテナンス及び運用と分譲マンション「ザ・札幌タワーズ」の引き渡し完了物件の計上により、売上高11億62百万円(前年同四半期比195.0%増)、営業利益6億5百万円(同211.9%増)と大きな収益貢献となりました。

(足場レンタル事業)

中・高層建築向け次世代足場の新規投入による受注が堅調な中、業務効率化と経費節減に努めました。これらの結果、売上高6億25百万円(前年同四半期比3.2%減)、営業利益51百万円(同3.6%減)となりました。

(サッシ・ガラス施工事業)

工事現場での設計、監理、施工の基本を徹底することで業務の効率化に努めています。また大型物件の受注も堅調に推移した結果、売上高10億93百万円(前年同四半期比1.2%増)、営業利益1億50百万円(同14.7%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は390億80百万円となり、前連結会計年度末に比べて76億91百万円増加しております。これは主に、現金及び預金が14億円、棚卸資産が16億5百万円、その他の流動資産が3億11百万円、有形固定資産が42億43百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は191億66百万円となり、前連結会計年度末に比べて68億73百万円増加しております。これは主に、買入債務が8億88百万円、その他の流動負債が3億32百万円、長期借入金が56億30百万円、資産除去債務が2億65百万円それぞれ増加したことと、短期借入金が2億88百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は199億13百万円となり、前連結会計年度末に比べて8億18百万円増加しております。

この結果、自己資本比率は43.5%（前連結会計年度末は51.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2025年5月12日付「2025年3月期 決算短信」において発表しております2026年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	3,759,238	5,159,345
受取手形、売掛金及び契約資産	2,986,738	2,626,166
電子記録債権	281,789	409,929
商品	4,819,133	6,412,345
販売用不動産	233,900	551,453
仕掛販売用不動産	310,033	7,302
その他の棚卸資産	28,217	25,793
その他	308,692	619,977
貸倒引当金	△1,863	△2,957
流动資産合計	12,725,881	15,809,355
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,336,775	14,319,198
土地	2,973,700	2,988,218
その他（純額）	3,737,430	2,983,727
有形固定資産合計	16,047,906	20,291,144
無形固定資産		
その他	369,140	466,438
無形固定資産合計	369,140	466,438
投資その他の資産		
その他	2,250,145	2,518,217
貸倒引当金	△4,688	△5,071
投資その他の資産合計	2,245,457	2,513,145
固定資産合計	18,662,504	23,270,729
資産合計	31,388,386	39,080,084
负债の部		
流动负债		
支払手形及び買掛金	1,768,262	2,644,645
電子記録債務	471,215	483,567
短期借入金	3,998,200	3,710,000
未払法人税等	456,399	266,301
賞与引当金	235,506	332,643
その他	997,668	1,329,755
流动负债合計	7,927,251	8,766,913
固定负债		
長期借入金	2,542,500	8,172,500
役員退職慰労引当金	29,010	29,010
退職給付に係る负债	357,178	371,071
資産除去債務	598,980	864,409
その他	838,545	963,060
固定负债合計	4,366,215	10,400,051
负债合計	12,293,466	19,166,965

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	793, 350	793, 350
資本剰余金	834, 427	834, 427
利益剰余金	14, 265, 433	14, 904, 253
自己株式	△133, 042	△133, 065
株主資本合計	15, 760, 167	16, 398, 965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	424, 111	534, 680
土地再評価差額金	76, 722	76, 722
その他の包括利益累計額合計	500, 833	611, 403
非支配株主持分	2, 833, 918	2, 902, 750
純資産合計	19, 094, 919	19, 913, 119
負債純資産合計	31, 388, 386	39, 080, 084

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位: 千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	27,724,155	29,137,602
売上原価	19,438,528	20,256,315
売上総利益	8,285,627	8,881,286
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	2,678,116	2,954,310
賞与引当金繰入額	293,786	327,487
退職給付費用	39,765	34,592
貸倒引当金繰入額	1,190	1,783
その他	3,587,590	4,163,653
販売費及び一般管理費合計	6,600,450	7,481,827
営業利益	1,685,177	1,399,459
営業外収益		
受取利息	204	770
仕入割引	51,410	48,472
その他	59,551	74,491
営業外収益合計	111,166	123,734
営業外費用		
支払利息	15,442	66,934
その他	2,248	4,916
営業外費用合計	17,691	71,851
経常利益	1,778,652	1,451,342
特別損失		
固定資産除売却損	126	2,239
特別損失合計	126	2,239
税金等調整前四半期純利益	1,778,525	1,449,103
法人税、住民税及び事業税	731,007	586,879
法人税等調整額	△102,381	△112,151
法人税等合計	628,625	474,727
四半期純利益	1,149,900	974,375
非支配株主に帰属する四半期純利益	207,888	98,232
親会社株主に帰属する四半期純利益	942,012	876,143

(四半期連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,149,900	974,375
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△83,500	110,569
その他の包括利益合計	△83,500	110,569
四半期包括利益	1,066,400	1,084,944
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	858,512	986,712
非支配株主に係る四半期包括利益	207,888	98,232

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	卸売事業	小売事業	不動産事業	足場レンタル事業	サッシ・ガラス施工事業	合計
売上高						
顧客との契約から生じる収益	8,296,333	17,307,313	81,623	645,622	1,080,899	27,411,791
その他の収益	—	—	312,364	—	—	312,364
外部顧客への売上高	8,296,333	17,307,313	393,987	645,622	1,080,899	27,724,155
セグメント間の内部売上高又は振替高	338,737	1,970	27,810	1,523	2,132	372,173
計	8,635,070	17,309,283	421,797	647,145	1,083,031	28,096,328
セグメント利益又は損失(△)	731,224	975,956	194,220	53,616	131,249	2,086,268

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,086,268
セグメント間取引消去	△4,547
全社費用（注）	△396,544
四半期連結損益計算書の営業利益	1,685,177

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	卸売 事業	小売 事業	不動産 事業	足場 レンタル 事業	サッシ・ ガラス施工 事業	合計
売上高 顧客との契約から 生じる収益 その他の収益	7,779,498 —	18,477,420 —	808,116 353,989	625,217 —	1,093,360 —	28,783,613 353,989
外部顧客への売上高 セグメント間の 内部売上高又は振替高	7,779,498 344,091	18,477,420 1,082	1,162,106 27,810	625,217 1,175	1,093,360 85,123	29,137,602 459,282
計	8,123,590	18,478,503	1,189,916	626,392	1,178,483	29,596,885
セグメント利益 又は損失 (△)	554,070	385,343	605,865	51,661	150,549	1,747,490

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,747,490
セグメント間取引消去	△2,929
全社費用（注）	△345,102
四半期連結損益計算書の営業利益	1,399,459

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
--	--

減価償却費	762,075千円	975,609千円
-------	-----------	-----------